

## 金沢動物園のヒガシクロサイの赤ちゃんが死亡しました

金沢動物園では、平成 29 年 1 月 2 日 (月・振) にヒガシクロサイの赤ちゃんが生まれましたが、同日死亡しましたのでお知らせします。

### 1 死亡したヒガシクロサイについて

- (1) 性 別 オス
- (2) 誕生日時 平成 29 年 1 月 2 日 (月・振) 午前 11 時 30 分
- (3) 死亡日時 平成 29 年 1 月 2 日 (月・振) 午後 3 時 00 分
- (4) 死 因 呼吸不全

### 2 死亡の経緯

母親個体 (愛称: ローラ) はこれまでに 6 頭の出産経験があり、今回も順調な出産でした。

しかし、今回の赤ちゃんはこれまでに生まれた赤ちゃんに比べ小さく、自力で立ち上がることできずにぐったりとしていました。そのため、母親個体が赤ちゃんを立たせようと何度か鼻先で体を押す行動が見られましたが、自力で起き上がることができませんでした。

飼育係員が加温措置や動物病院に搬送して救命措置を講じましたが、同日午後 3 時 00 分に死亡を確認しました。

金沢動物園



指定管理者: (公財) 横浜市緑の協会

### お問合せ先

金沢動物園 園長 原 久美子 TEL045-783-9400

## 【参考資料】

### 1 生まれた子の両親について

(母親)愛称：ローラ 昭和 63 年 8 月 21 日 日立市かみね動物園生まれ  
平成 3 年 1 月 8 日 金沢動物園入園 (現在 28 才)  
(父親)愛称：ロン 昭和 63 年 7 月 24 日 広島市安佐動物公園生まれ  
平成 4 年 10 月 9 日 金沢動物園入園 (現在 28 才)

### 2 ヒガシクロサイについて

和名	ヒガシクロサイ
学名	<i>Diceros bicornis michaeli</i>
英名	Eastern Black Rhinoceros
分類	奇蹄目サイ科
分布	サハラ砂漠以南のアフリカ中南部
生態	深いヤブや半乾燥地帯に単独でなわばりをもって生息している。木の葉を好み、とがった上唇を上手にを使って食べる。
形態	体高約 1.5m。体重 1~1.5t。視力は弱く、嗅覚と聴覚はすぐれている。
妊娠期間	約 15 か月
野生での状況	野生では、クロサイ全体で約 4,200 頭前後と言われている。 クロサイには 4 つの亜種があると考えられ、ヒガシクロサイは、ケニアとタンザニアに 500 頭ほどが生息している。 生息数は一時回復していたが、密猟によりまた数が減少しており、絶滅の危機に瀕している。現在の生息数は 1970 年頃の 1 割にも及ばない。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で、取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 I A 類 (CR) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
国内飼育頭数	11 園館 23 頭 (内訳：オス 11 頭、メス 12 頭) (平成 28 年 8 月 16 日時点)
当園の飼育頭数	2 頭 (オス 1 頭 メス 1 頭)

### 3 金沢動物園について

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
(毎週土曜日高校生以下無料)  
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30~16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場 1 番でバスに乗車  
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分  
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分 (土・日・祝のみ)
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100